

市民のみなさんへ

大野城市では、人権・同和問題の解決に向けて、毎年「人権・同和問題啓発冊子『みんなのしあわせのために』」を作成しています。

この冊子は、わたしたち一人ひとりが人権尊重の精神をはぐくみ、身のまわりで起きている様々な差別や人権課題に「気づき・考え・行動できる」ようになることをめざして作られています。

この冊子が、みなさんのご家庭や地域における人権教育・人権啓発の取り組みに役立ち、「豊かな人権文化にあふれたまち」をつくるきっかけとなることができれば幸いです。

また、大野城市では、令和2年度に「第3次大野城市人権教育・啓発基本指針及び実施計画」を策定しました。この計画で、大野城市をよりいっそう「人権侵害や差別・いじめのない、豊かな人権文化にあふれたまち」にしていくための取り組みを進めています。



もくじ

- P.3~4
正しく使おう！インターネット
～インターネットと人権問題～
- P.5~6
認知症とともに ～認知症に
なっても安心して暮らすために～
- P.7~8
みんなで考えよう
部落差別（同和問題）
- P.9~10
人権問題相談窓口

大野城市人権を尊ぶまちづくり条例 第1条

この条例は、日本国憲法及び世界人権宣言の精神にのっとり、市民一人ひとりが人権を尊び、あらゆる差別をなくすとともに、心豊かな社会の実現に寄与することを目的とする。

大野城市では…

市民のみなさんに「人権」について理解していただくために、次のような取り組みを行っています。

場 所	内 容
市役所・市の施設	市民のみなさんに人権問題に関する情報を伝えるために、様々な啓発活動や情報提供の取り組みを行っています。 (例)街頭啓発、市ホームページへの情報掲載、視聴覚教材の貸出 など
地域	地域の中で人権問題について考えてもらうきっかけとなるよう、各地区のコミュニティセンターやオンライン動画配信で研修会や講座などを開催しています。 (例)コミュニティ別人権・同和問題研修会、人権をまなぶ講座 など
学校	身のまわりの人権問題や、人権の大切さについて、子どもたちが正しく理解できるような学習を進めています。 (例)「人権作文」、「人権ポスター」の制作 など
家庭	家族とともに人権問題について話し合ったり、人権の大切さについて考えてもらえたりするような啓発資料を配布しています。 (例)啓発冊子「みんなのしあわせのために」、広報「大野城」 など



■同和問題啓発強調月間 街頭啓発
(毎年7月/市内各地で実施)



■コミュニティ別人権・同和問題研修会
(毎年7月) 各コミュニティセンターで開催



■人権をまなぶ講座 (毎年12月～2月)
オンラインによる動画配信



■人権カレンダーを作ろう！&人権パネル展
(毎年11月)「まどかフェスティバル」会場にて



■人権週間講演会 (毎年12月)
大野城まどかぴあで開催

【小学校】
人権教室・人権の花運動
(毎年1校ずつ)

【中学校】
デートDV防止研修
(全5校 2年生・教職員)

人権・同和問題啓発のための視聴覚教材の貸し出しを、団体向けに行っています。
大野城市視聴覚ライブラリー (大野城まどかぴあ総合案内 ☎586-4000)
ぜひご活用ください。